

CASE 01

取組事例紹介

Introduction of Case Studies



CASE 01

株式会社 篠原化学 | 卸売・小売業 |



事業概要

機能枕の企画 / 開発 /
寝具 / 寝装品の製造卸 /
ファッション・
インテリア雑貨の輸入 /
販売ブランド

PROFILE

篠原化学ではスタッフ全員が「睡眠健康指導士」の資格取得に取り組み、眠りのプロとしてさまざまな製品開発を展開。同時に海外の優れた寝具を「プロの目」で発掘し、総代理店として皆様にお届けしています。

<エコラテ・エリート14cmシングル（マットレス）の場合>

輸送に伴うCO₂排出量が 製品一点あたり 2.14kg削減。 削減率53%。



POINT

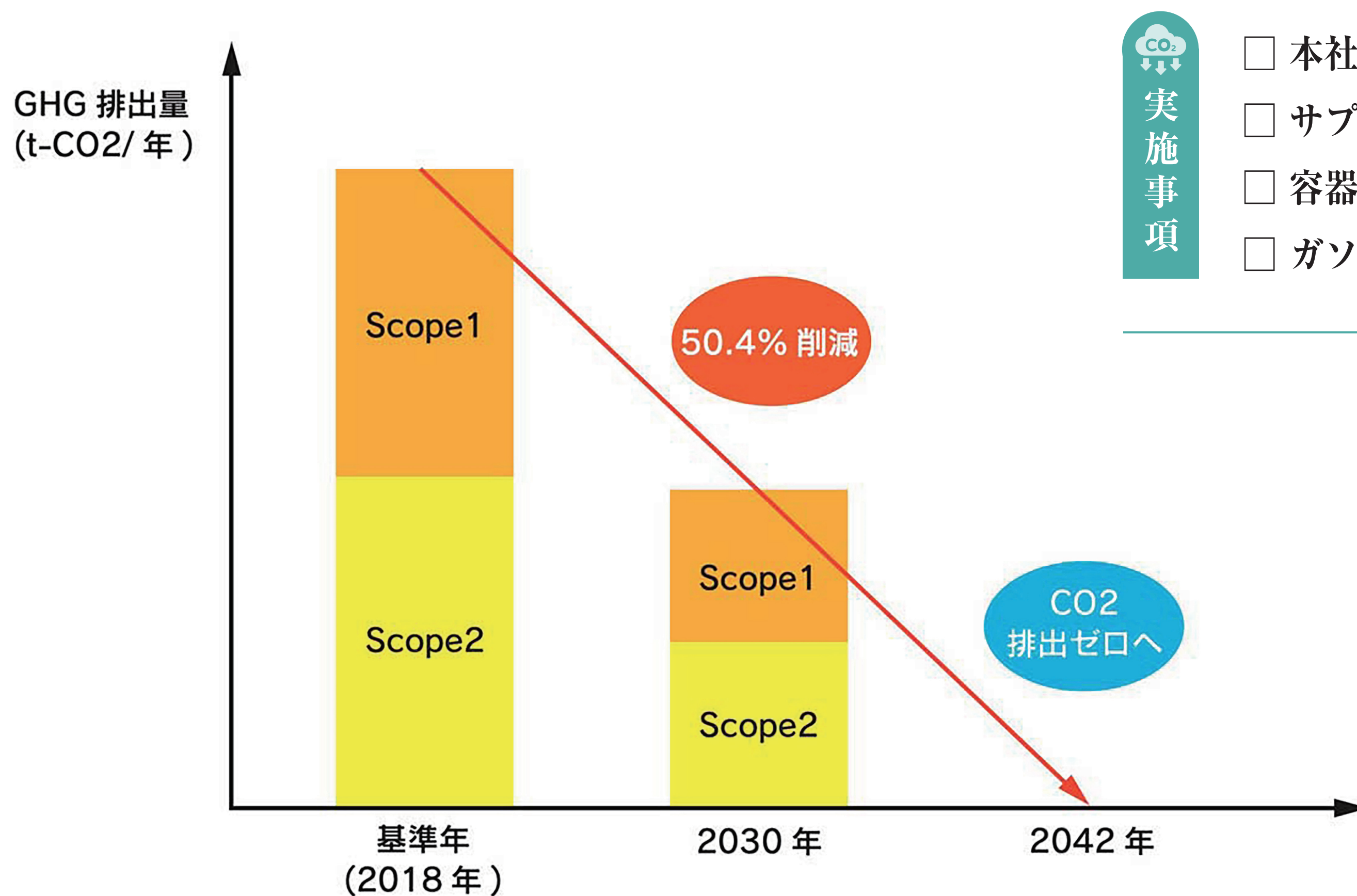
輸送・配送に関して、大物商品のエコロジー梱包を実施しています。例えば、大きなマットレスを圧縮ロールすることにより体積を約1/3にしています。これにより輸送時に使用するはずだった石油燃料の削減、そして発生するはずだった排気ガスの削減が可能になりました。

このように梱包方法から環境に配慮をし、製造責任を持ち環境対策に努めています。また、プラスチック等のゴミが極力出ないように、ビニールや段ボールなどの資材はリサイクルをするよう取り組んでいます。

削減目標

2030年に2018年比で約50%削減

2018年度を基準年とし2030年、2042年に向けて目標を設定



実施事項

- 本社、ショールーム、倉庫の電力再エネ化を推進
- サプライヤーとの連携により、CO2排出の少ない素材へ移行
- 容器包装の軽量化、リサイクルの推進
- ガソリン車をEV車に変更

■ 脱炭素社会に向けたSBT水準の目標設定 ■

Scope	基準年	排出量 (t-co2)	目標年	削減率	排出量 (t-co2)
1	2018年	18	2030年	40%	10.4
2	2018年	19	2030年	60%	7.6
合計	2018年	37	2030年	50.4%	18.4